## 教育目標

## 自らの手で未来を拓く生徒の育成

## 「よい習慣」を身に付けるとともに「生きる力」を育む

## 目指す学校像

目指す教師像

- 〇安心して学習できる学校(安全・安心の保障)
- ○感動や喜びにあふれる学校(学校が楽しい)
- ○家庭・地域とともに歩む学校(コミュニティ・スクールの推進)
- ○生徒を愛する教師
- ○自己研鑚し続ける教師
- ○チームで動く教師

## 目指す生徒像と主な取組

## 【学 ぶ】学習に励む生徒

将来の夢と今学んでいることを関連付けて捉え、夢を実現するために主体的に課題を追究したり、 計画的に学習に取り組んだりすることができる。

#### 目標

- ・諸暦が課や「慰めがきだ・よく分かる」 性活体会で役立つ ように勉強したいの運動が 経年比較で前年度より向上している。
- ・基礎テストの「全回合格者率」が、経年比較で 前年度を上回る。
- 学んだことと自らの将来との関連を意識している。
- ・計画的に家庭学習に取り組んでいる。

#### 主な取組

- □「特別の教科道徳」の趣旨を踏まえた授業改善と評価の充実
- 口校内研究の共通実践事項を踏まえた授業の日常化
- □各教科等の指導におけるキャリア教育の推進
- 口進路指導の充実
- 口将来と結びつけ目的意識をもった家庭学習習慣の確立

## 【挑 む】目標に向かって挑む生徒 \*\*\* キャッことにもひるまず粘り強く取り組み、自分の可能性を広げるとともに、自分のよさや持ち味を自覚し、他者のよさや持ち味を認めることができる。

#### 日標

- ・「自分にはよいところがあると思う」「将来の夢や目標をもっている」「自分は役に立っている」の項目が、 経年比較で前年度より向上している。
- 自分の考えを公の場や全校生徒の前で発言する機会が 全生徒に保障される。
- ・不得意なことや苦手なことでも、粘り強く、進んで取り組むことができる。
- ・相互評価等により自己有用感や自己肯定感が高まっている。

#### 主な取組

- 口全ての生徒が公の場や全校生徒の前で発言する経験の確保
- □縦割り班活動等を通した生徒同士の絆づくりの充実 □将来の夢や目標達成に向けた、情報収集、発表や助言等の 場の意図的設定
- 口地域でのボランティア活動の充実

◇キャリア教育で育む資質・能力の重点 : 自己理解・自己管理能力(前向きに考える力・主体的行動)

<「関わる」>人間関係形成・社会形成能力(他者理解・コミュニケーションスキル)

口自他のよさを見付け伝え合う評価活動の場の設定

# 【関わる】友達と関わり合う生徒 自他の考えや思いを伝えたり受け入れたりしながら、物事をよりよくするよう、練り合ったり深め合ったりして力を合わせて取り組み、関わり合うことの大切さを実感している。

### 目標

- •「学校が楽しい」の項目が向上している。
- 生徒全員が、自ら進んで明るい挨拶をすることができる。
- ・生徒自身が自らの生活や学習を自己評価し、よりよいものにするよう努力することができる。
- 話し合ったり、協力したりして課題を解決している。
- 自分から積極的に関わり、練り合ったり、深め合ったりしている。

#### 主な取組

- 口心の通う挨拶運動の一層の活性化
- □全校体制による「居場所づくり」の取組の充実
- 口生徒が自らの学習や生活を振り返り見直す自治的活動の推進
- 口道徳、総合的な学習の時間、特活における地域との関わり の充実
- ◇道徳教育の重点項目との関連:A(4)希望と勇気、克己と強い意志
- 口考えの練り合いや深まりをもたせる話合いの時間の保障、話合い の仕方(テーマ、進め方、まとめ方など)の明示、話合いのよさ を実感できる手立ての工夫

## 職員研修

防災訓練の実施、

道徳

総合的な学習の時間などの時間における地域との連携

・協働の充実、

町内から中学生が参加や活動で

学校近隣町内

(福米沢、

土花)

地域

の方へ

のCSの取組の発信

の周知

ュ

1

ス

の

能

を

生

か

て

### 校内研究

研究主題 進んで学び、他と関わりながら自分なりの見方や考え方をもち、学びを深める生徒の育成 ~ 学びの深まりを実感できるまとめ・振り返りの充実を図る授業づくりを通して~

### 共通実践事項

- ①解決への意欲を喚起する「課題提示」
- ②教科等の特質を踏まえた「学び合い」
- ③自他の成長が実感できる「まとめ・振り返り」

□生徒理解を深める 研修

- □道徳の授業改善と 評価の研修
- □小学校や関係機関 と連携した研修
- □新学習指導要領の趣 旨を踏まえた授業改善 と評価の研修